

# 橘中学校2年1組

## SDGs完璧宣言

SDGsの関心が高まり、ゴミ箱は細かく分別されていて、水筒の普及率があがるとともに自動販売機の数やペットボトルの数が減る。緑葉化が進み、大型ショッピングセンターには小さな森ができ、空気のきれいな街になる。

## 未来の小田原の産業

この自然に恵まれたこの環境をさらに改善して地域で自給自足がさかんになり、農家の人も漁師の人も、消費者もみんなよろこべる。それにより地元の食べ物のおいしさを知れて産業のさかんな街になる。

## 観光の街「小田原」

電車をはじめとした公共交通網が発達することで、遠くからの観光客が増える。それにより市民の収入も増え、市の財政も安定し、公共の娯楽施設や福祉施設が充実することで、市民の生活もより豊かになる。

## 小田原の未来

小田原にはどこでも泊まれるようなホテルや宿があります。小田原城の近くに昔の家のような宿や、城をモチーフにしたホテルがあります。いつでもどこでも小田原の昔の背景を楽しめるそんな小田原市になっているといいなと思いました。

## 人に優しく 人に感謝を

2030年のとき、コロナが終わり、活動停止になっている行事が動きだし、人々を支援する施設の建設など一人一人が家族だと思える街。高齢者や障害のある人々への私生活の援助が活発で、当たり前で助け合いができる豊かな街。

## 一人一人が安心安全に楽しく暮らせる街

歩道が全て歩くエスカレーターになり、誰もが楽に外に出れて、学校には遊具が充実していて、ゲームばかりだったのが外に出て遊ぶようになる。そして地域の交流も盛んになり、一人一人が助けあって誰もが安心して安全に暮らせる街になる。

## 環境に良い小田原

リサイクル活動やプラスチックの使用を減らし、環境に良い街になる。それにより、市民が地球温暖化への意識が高まり活動に取り組むことで、神奈川県での二酸化炭素の排出量が神奈川県で一番少ない街になる。

## 地域の農業

ひとつひとつの地域の農業についてもっといろんなところでおこなうことで、たくさんの人々に知ってもらうことができ、興味をもってもらいやすくなる。それにより、高齢化も徐々に防ぐことができる地域になる。

## 安心して心を育める場所

地域の人たちが助け合うことで、誰もが気軽に生活することができる。それによって、地域全体が明るくなっていつもどこかで笑顔があふれ、子供達が安心して心を育むことができる素敵な街になる。

## 輝く小田原

小田原のどこかで大きい大会や大きい祭りを開いて一人一人が楽しめる小田原にする。祭りや大会を開くには準備や片付けが必要なので助け合ったり話し合う。それによってみんなのコミュニケーションが増えて今よりも楽しい小田原になる。

## 未来の小田原

小田原は、今よりもっと注目されるようになり、山や海をいかしたテーマパークができたりしていると思う。また、城下町などは、反対に発展したところできて経済が今よりもっと豊かになっていると思う。

## 電氣化

2030年の小田原は、車はすべて電気自動車にする。キレイな空気を清潔にして、ガスコンロなどをすべてIHにする。ガスを使ってるエアコンなどを、電氣化してそこからどんどん電氣化していき、小田原の空気を日本一キレイにする。

## 平和な未来。

みんなを使うものがきれいになる。公園のトイレにドアがつく。誰かが楽しく遊んでいるのを見守る人が増える。事故や事件が減って誰もが安心して過ごしていける街になる。コロナがおさまり、誰もが、明るく良い人生を歩んで行っている。

## 9年後の小田原の様子

道路や建物がきれいになっても、自然はあのままの姿であってほしい。また、環境保全や地域での行事はさかんになってほしい。そのために、集まれる場所などを用意し、みんな協力することが大切だと思う。

## 安全な街ナンバーワン

車や人の通りが多い道にある横断歩道には信号機があったり、高いブロック壁があったり人通りの少ない暗い道などが減って、小さい子どもが1人で外に遊びに行くことができるくらい安全で活気のある街。

## 小田原城

かまぼこやひものといった食べ物が有名で、小田原城もあり観光地である。そんな小田原で自分は小田原駅やコンビニ、スーパー、タクシー、学校を全て小田原城をモチーフにしたものにすれば観光客が増えると思います。

## みんなの小田原

老若男女誰もが、安心して利用できる公共交通や、公共施設ができて町中が明るくて安全になってるといいな。忙しいお母さんたちも安心して子育てできる施設があるとみんな小田原が笑顔であふれると思うな。

## かがやき続ける小田原

小田原市は昔からの歴史を守り続けて、町が城下町のようになりたくさんの人でにぎわっていると思う。小田原市のシンボル小田原城もよりきれいになりたくさんの観光客を引きつける存在になると思う。

# 橘中学校2年1組

## 犠牲者ゼロの町

常に防災の事を意識して、津波や地震にたいして、軽い気持ちにならない。津波なら高いビルや学校に避難してみんなで助け合って3日間生き延びている。いつも一人ひとりが助け合い災害でも犠牲者ゼロを目指す。

## 小田原の未来の装備品

災害がいつおこるか分からないから丈夫な動きやすい服を発明した。それを着ることによって安心して暮らせるようになった。防犯対策にもなり、何かあっても傷がつきにくくなり、犯罪が減って安心して平和な街になる。

## 移動手段

公共交通など、地域での移動手段が高齢者、障害者などが移動しやすいようになる。誰もが安心して外に出やすくなり、地域の人とのコミュニケーションがとれるようになり、さらに安全な街になる。

## 安心安全な街

交通整備などで歩道などが強化されることで誰もが気軽に安心して外を出歩くことができるようになる。それによって小さい子供達がより安心して安全に学校に登校することができ、安心安全な街になる。

## 自然豊かであたたかい街

交通が整備され、お年寄りの方や小田原に初めて訪れた方が安心して、気軽に楽しめる街になっている。自然も増え、緑豊かになり、市民や小田原を訪れた人々の心を晴れやかにし、カラフルに彩られるような自然豊かな街になっている。

## 俺の小田原

Theいなか、かThe都会になっていて、ほしい。今の小田原はびみょうないちにいる。個人的に田んぼがずらーってならんで、かえるがぴよんぴよん、はねてるようながっちがちのいなかになってほしい。

## 個性

体は男性だけど心は女の人や、体は女性だけど心は男の人それを自分が持っている個性や自分らしさとしてみんなが理解し色々な人が楽しく自信をもってなんにもしばられない小田原でいてほしいです色々な人に個性あふれる自由な小田原に。